



高水地協ニュース

連 合 長 野
高水地域協議会

○ 発行責任者 荻原 公和
○ 編集責任者 中野 圭悟

〒383-0022 中野市中央 4 丁目 1-3 Tel.0269-38-6330 Fax.0269-38-6331

高水地協 2025 春季生活闘争開始宣言集会・学習会 2/13

2025 年 2 月 13 日 (木)、中野市民会館ソソラホール (小ホール) において「2025 春季生活闘争開始宣言集会・学習会」を開催しました。今年も集会後の懇親会を行わないことから、平日の定時後開催としました。

集会は高水地協荻原議長の挨拶で始まり、来賓挨拶として連合長野根橋会長から、春闘情勢、連合の取り組みについて説明がありました。続いて連合長野小松事務局長から組合役員研修を兼ね 2025 春闘方針について講演をいただきました。加盟組織の単組報告では 2 組合の代表者から 2025 春闘の要求内容、組織の状況などの発表があり、他組織の報告については別冊にて配布し情報共有をはかりました。最後に「2025 春季生活闘争開始宣言集会宣言案」を採択し、参加者全員で 2025 春闘団結してガンバローと県総決起集会用のビデオメッセージを収録し、終了しました。

■開催日時 2025 年 2 月 13 日 (木) 18 時 30 分

■開催場所 中野市民会館ソソラホール (小ホール)

■出席者 54 名 (20 組織)

■内 容 2025 春闘オルグ (組合役員研修)

単組報告 (春闘の要求内容、自組織の取り組み)

- ・富士電機パワーセミコンダクタ労働組合飯山支部 小林央宜 (幹事)
- ・須坂市職員労働組合 北澤 勝 (幹事)

2025 春闘開始宣言採択

- ・野沢温泉村職員労働組合 富井健一 (副議長)



挨拶する荻原議長



来賓挨拶する根橋会

<荻原議長挨拶>

2023, 2024 春闘と大幅な賃上げとなった、特に 2024 春闘では、33 年ぶりに 5 %を超える賃上げがあった。みなさんはその実感があるか、私はまったく、生活必需品をはじめ、あらゆる物の値段が上がり、物価上昇に賃上げが追いつかない状況が続く、2022 年から 3 年連続で実質賃金がマイナスとなっている。企業規模による格差も拡大している。法務省の「法人企業統計調査」によると、日本全体の経常利益の 6 割を資本金 10 億円以上の大企業が占め、売上高経常利益率も堅調に伸び続けている一方、中小企業の収益は総じて停滞しているとしている。その原因の一つは、大企業と比べ中小企業の方が、原材料費、エネルギー費、労務費などの適切な価格転嫁が進んでいないことに加え、商品・サービスの取引価格が、長期間据え置かれる、あるいは引き下げられるなどの取引慣行が依然として根強いことなどが考えられる。長野電鉄では電気やガソリン価格が上がってもすぐに運賃改定ができない。長野電鉄は日本一運賃が高いと揶揄されているが (そんなことはないのだが…) 消費税率の変更に伴う運賃改定を除くと、直近の運賃値上げは 1997 年にまでさかのぼる。その 1997 年以降長野電鉄



では、駅の無人化などの合理化、2002 年に木島線、2012 年に屋代線を廃止するなどしている。私たちの賃金というのは、連合長野の調査では毎年下位に位置していて、バスに限ると最下位が定位置となっている。結果として鉄道もバスも、そして保守の現場も総じて要員不足となっている。製造業でもやはり中小規模の会社では厳しい状況下にあると思う。

連合では、25 春闘に向けた基盤整備として、サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配、適切な価格転嫁・適正取引が、持続的な賃上げと格差是正につながっていくとして、取り組みを強化していくとしている。また近年は、人材確保のため初任給を大幅に引き上げる一方で、中高年層への配分を相対的に抑制する傾向がみられている。賃上げ配分についても、労使で十分に協議をしていただきたい。25 春闘は、労使交渉を重ね、昨年以上の賃上げを勝ち取り、私たちの取り組みによって、公務員の皆さんや組合が組織されていない企業、非正規の方々の賃金の底上げにつながるよう、みんなで頑張っていこう。

基本的要求基準の考え方

経済社会の新たなステージを着実させるべく、全力で賃上げに取り組み、社会全体への波及をめざす。すべての働く人の生活を持続的に向上させるマクロの観点と各産業の「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組み強化を促す観点から、全体の賃上げの目安は、賃上げ分を 3%以上、定昇相当分（賃金カーブ維持相当分）を含め 5%以上とし、その実現をめざす。

「格差是正」 中小の賃上げ目標

賃金要求指標パッケージの目標値に格差是正分 1%以上を加え
18,000 円以上・6%以上を目安とする。

(内訳)

- 賃金カーブ維持相当分：5,100 円（20～40 歳の平均間差 5,060 円）
- 賃金引上げ 4%：11,100 円（300 人未満平均賃金 278,519 円の 4%）
- 全体との格差是正分：1,800 円（昇給格差是正分 900 円、賃金格差是正分 900 円）



春闘要求案を説明する
小松事務局長



荻原議長の音頭で参加全員による「2025 春闘高水地協団結して頑張ろう！」



開会挨拶：中野副議長



決意表明：小林幹事



決意表明：北澤幹事



開始宣言：富井副議長



閉会挨拶：大草副議長



司会：宮島事務局長